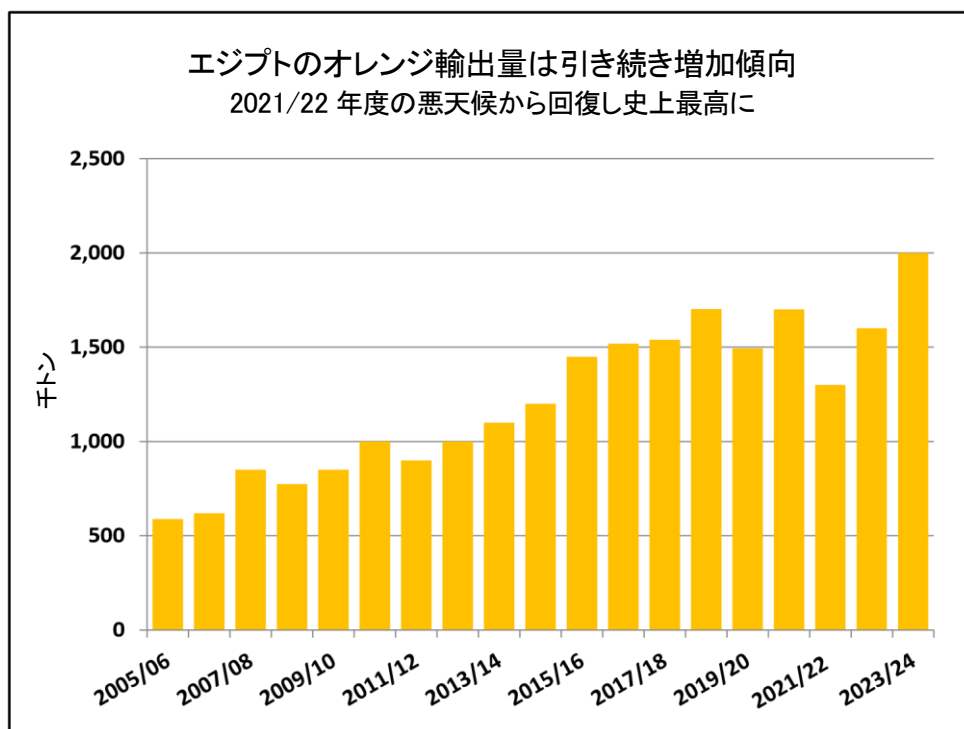


世界の柑橘類事情と市場動向

米国農務省海外農業局 2024年1月25日

エジプトのオレンジ輸出は史上最高の予測

2023/24年度のエジプトのオレンジ輸出量は、ヘクタール当たりの収量の増加と新市場の開放により、25%増で史上最高の200万トンに達すると予測される。エジプトは、生産量で世界第1位のオレンジ輸出国としての地位を維持すると予想される。エジプトの主要な輸出果実として、エジプト政府、国内の生産者及び輸出業者らは、輸出市場を維持・拡大し、他の輸出国と競うために、果樹の改良に投資し、品質を向上させている。



ほとんどのオレンジ輸出業者は、政府によって輸出が承認された梱包施設を所有する生産者である。彼らは、自社の生産物が輸出の義務を満たすのに十分でない場合は、国内の生産者から果実を購入している。梱包施設を所有しているが、オレンジを生産していないため、国内の生産者に頼っている輸出業者もいる。オレンジの輸出シーズンは通常、アラビア湾岸諸国向けから始まり、続いてロシア向け、その後欧州連合(EU)と東アジア諸国への出荷が始まる。

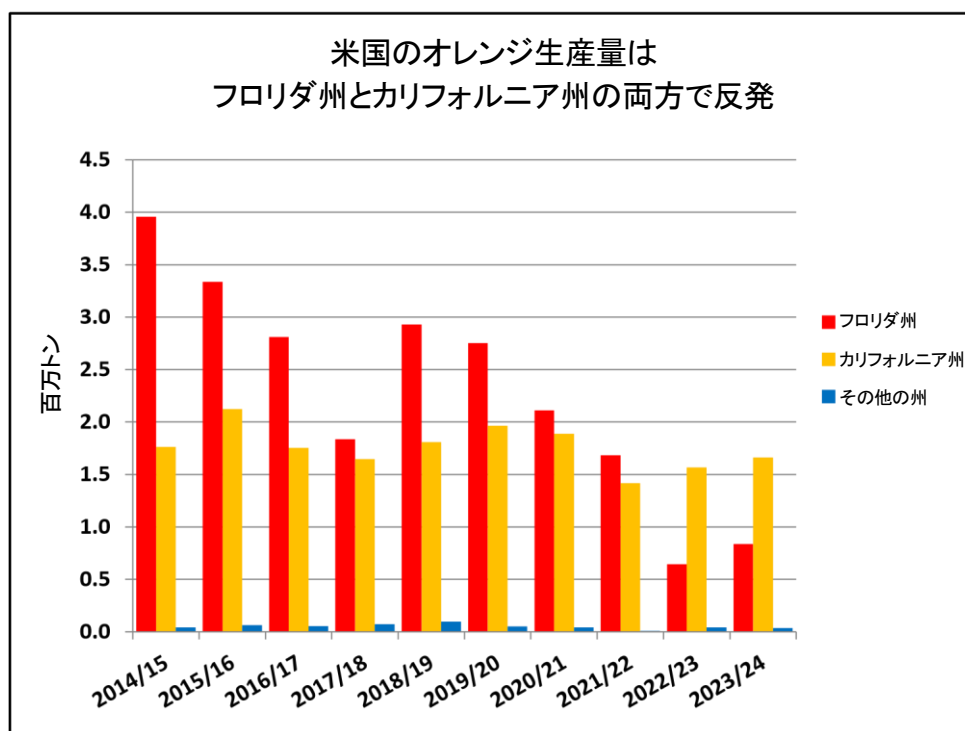
2023/24年度のオレンジ生産量は、開花時の最適な気温とその他の気象条件により着果数が増加したことから、3%増の370万トンと予測される。オレンジはエジプトの主要柑橘類であり、輸出上位品種はネーブルオレンジ、バレンシアオレンジ等である。輸出シーズンは通常11月中旬に始まり、冷蔵貯蔵により7月下旬まで出荷される。出荷量が急増する中、主要輸出市場はEU、ロシア、サウジアラビア等であると予想される。

エジプトの商業的農場や生産者は、園地の病虫害防除のために、総合的病虫害管理(IPM)を行っている。IPMは、生物学的防除やその他の管理ツールを用いて、可能な限り最も環境に配慮した方法で病虫害を効果的に防除するものである。

＜オレンジ＞

世界の2023/24年度のオレンジ生産量は、ブラジルとEUでの生産量の減少をアルゼンチン、米国、トルコでの収穫量の増加が上回るため、微増の4,880万トンと予測される。生産量の増加に伴い、消費量と輸出量はともに増加する。

米国の生産量は、好天により収量が増加し、28万トン増の250万トンと予測される。フロリダ州の生産量は、前年のハリケーン「イアン」の被害から回復して30%増加し、カリフォルニア州の生産量は6%増と予測される。消費量はわずかに減少し、輸入は横ばいであるが、供給量の増加に伴い加工仕向量と輸出量は増加する。



ブラジルの生産量は、2回目の開花期の悪天候により着果量が少なかったため、17万3千トン減の1,650万トンと予測される。消費量は健康志向の需要を満たすためにわずかに増加すると予想され、加工に利用できる供給量の減少により、加工仕向量は減少すると予測される。

中国の生産量は、江西省の好天と結果樹本数の増加によりわずかに増加し、史上最高の760万トン超と予測される。消費量の増加が予測され、また加工仕向量も増加するものと予想される。輸出入は横ばいと見込まれる。

EUの生産量は、雨が少なく異常に暑い夏の天候条件により、8万9千トン減の550万トンと予測される。オレンジの生産量は減少するものの、需要の減少により、オレンジの輸入量は減少すると予想される。供給量の減少により加工仕向量は減少し、輸出は横ばいと見込まれる。引き続きエジプトと南アフリカが主要な供給国であると予想される。

メキシコの実産量は、北東部のタマウリパス州とヌエボレオン州での遅い降雨により収量が増加するため、微増の490万トンと予測される。国内消費量と輸出需要の増加により加工仕向量は減少する。

南アフリカの実産量は横ばいの160万トンと予測される。果実の品質向上により輸出需要が増加すると予想されるため、消費量は例年の水準まで減少する。輸出は4年連続で記録を更新すると見込まれる。南アフリカは世界の100か国以上にオレンジを輸出しているが、約30%の市場シェアを持つEUが引き続き最大の市場であると予想される。

トルコの実産量は、好天と収量の増加により、3分の1近く増加して170万トンに達すると見込まれる。生産量の増加に伴い、消費量と輸出量は増加する。

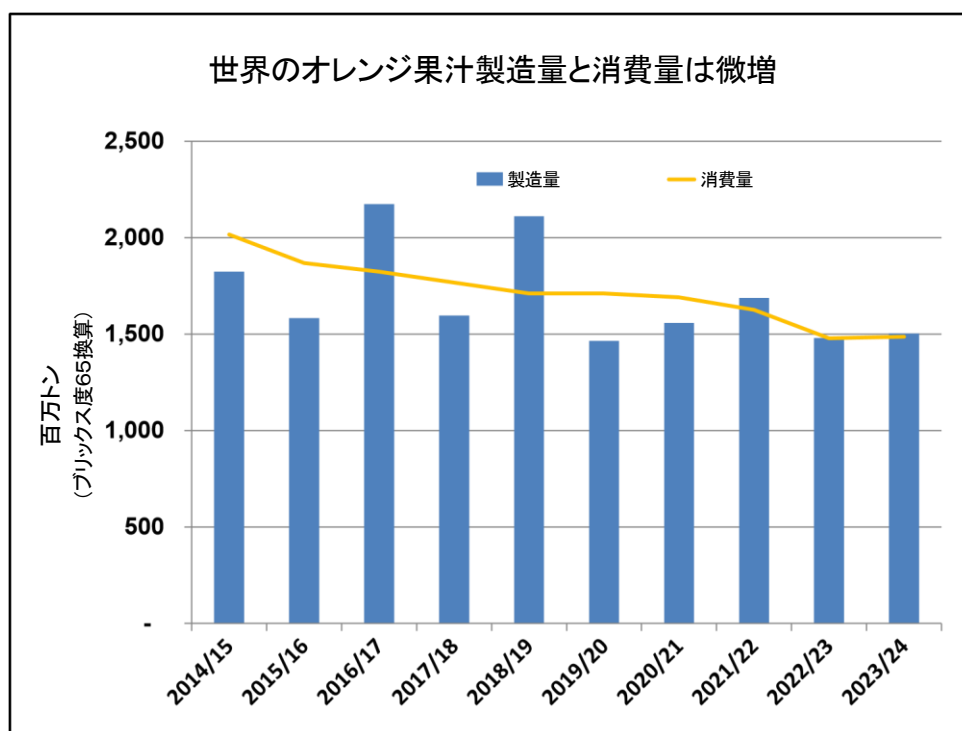
モロッコの生産量は、生育期の気象条件が昨年に比べて改善し、また点滴灌漑技術の導入が進んだため、3万7千トン増の82万トンと予測される。生産量は干ばつの影響を受けた前年よりは改善するが、それでも平年に比べて約4分の1少ない。生産量の増加に伴い、消費量、加工仕向量及び輸出量は、それぞれ増加すると予測される。EUが引き続き最大の輸出市場であると予想される。

オーストラリアの生産量は、主に隔年結果の表年に当たるため、5%増の53万トンと予測される。輸入量は変わらず、供給量の増加に伴い消費量と輸出量は増加する。

チリの生産量は、生産者がより収益性の高いマンダリンとレモンにますますシフトしているため、栽培面積の減少により2%減の17万5千トンと推定される。消費量は横ばいであるが、出荷量の減少により輸出量は減少すると予測される。米国が引き続き最大の輸出市場であると予想される。

<オレンジ果汁>

世界の2023/24年度のオレンジ果汁製造量は、米国とメキシコでの増加がブラジルでの減少を上回ると予想されるため、微増の150万トン(ブリックス度65換算)と予測される。消費量はわずかに増加し(別表では横ばい)、輸出量はわずかに減少すると予測される。



ブラジルの製造量は、加工に仕向けられるオレンジの減少により、2%減の110万トンと予測される。果汁の消費量は横ばいと予測されるが、供給量の減少に伴い輸出量と在庫量は減少する。ブラジルは圧倒的に最大の製造国であり、世界のオレンジ果汁輸出量の4分の3を占めると予測される。

メキシコの製造量は、果実のサイズと果汁含有量の改善が見込まれることから、11%増の15万5千トンと予測される。需要の増加により消費量が増加し、供給量の増加に伴い輸出量も増加する。米国が引き続き最大の輸出市場であると予想される。

米国の製造量は、フロリダ州をはじめとして加工用に仕向けられるオレンジが増加するため、30%近く回復して11万トンに達すると予測される。消費量は横ばいで、製造量の増加に伴い輸入量は減少するものと予測される。

EUの製造量は横ばいの4万7千トンと予測される。消費量も横ばいだが、輸出入はともに減少が見込まれる。ブラジルが引き続き主要な供給国であると見込まれる。

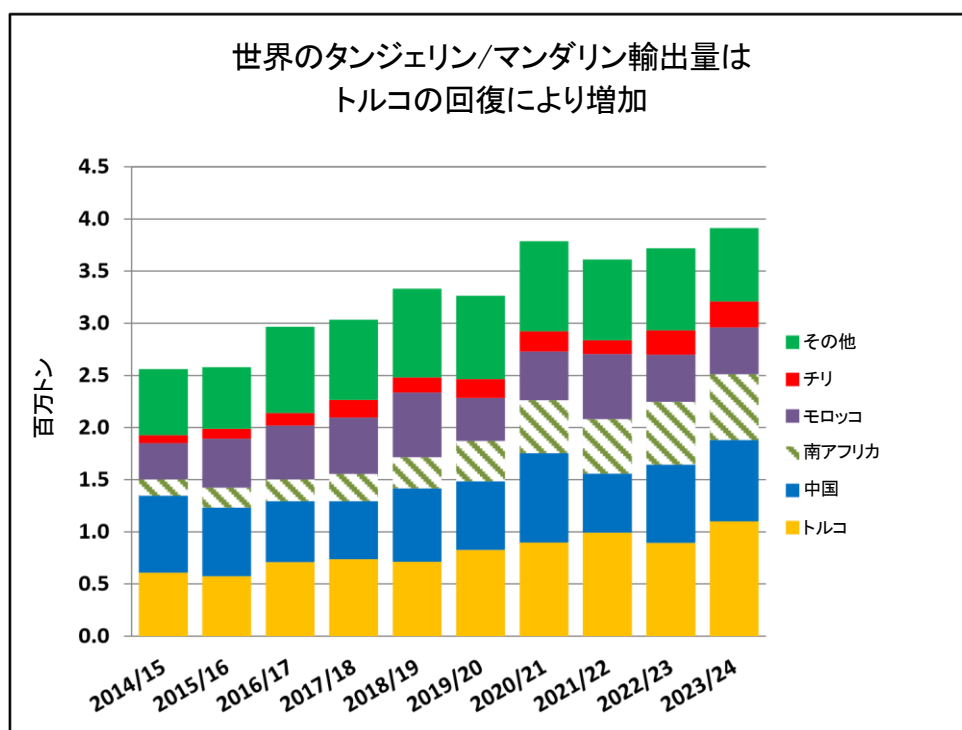
<タンジェリン/マンダリン>

世界の2023/24年度の生産量は、中国とトルコでの好天による収量の増加により、3%増の3,800万トンと予測される。供給量の増加に伴い、消費量と輸出量はともに増加すると予想される。

中国の生産量は、湖南省、湖北省、広西チワン族自治区及び江西省の好天と収穫量の増加により、40万トン増の2,690万トンと予測される。生産量の増加に伴い、消費量と輸出量は増加する。インドネシア、フィリピン、タイ、ベトナムが引き続き最大の輸出市場であると予想される。

EUの生産量は、着果期の好条件によるギリシャでの増収が、夏の高温によるスペインでの減収を埋め合わせるには十分でなかったため、5%減の270万トンと予測される。生産量の減少により消費量と輸出量は減少し、一方、輸入量は横ばいと予測される。モロッコと南アフリカが引き続き主要な供給国であると予想される。

トルコの生産量は、前年の低温被害の後、良好な開花をもたらした好天と栽培面積の増加により、42%回復して260万トンに達すると予測される。出荷量の増加に伴い、消費量の増加と史上最高の輸出量が予想される。



モロッコの生産量は、熱波が作物に及ぼす悪影響を緩和することを目的とした灌漑の強化により、2%増の95万トンと予測される。生産量の増加に伴い消費量は増加する一方、輸出量は横ばいと予測される。

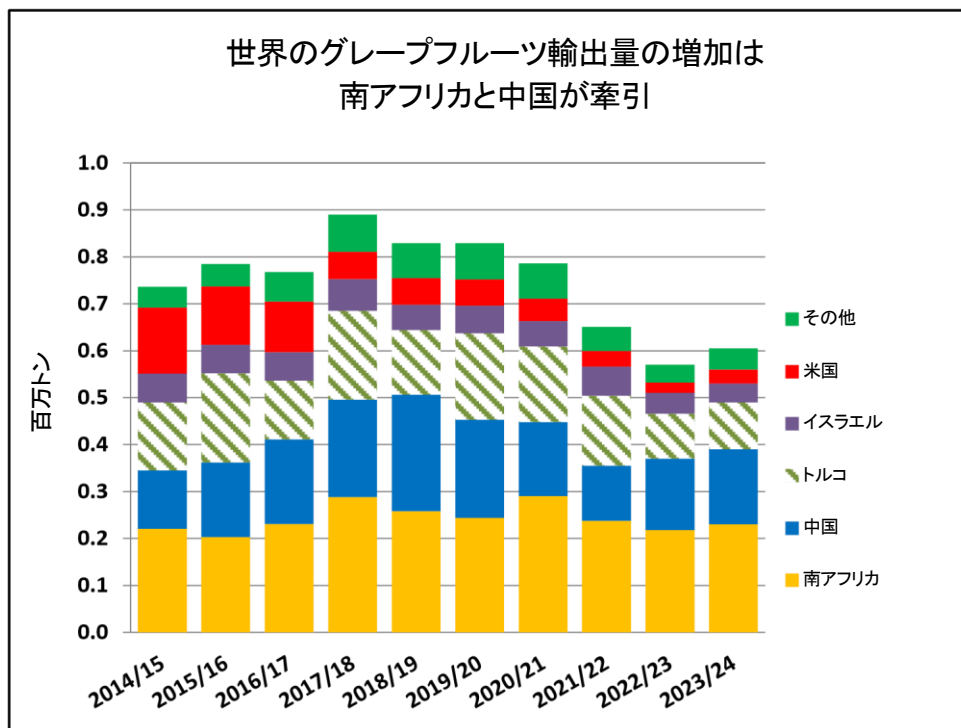
米国の生産量は、カリフォルニア州の悪天候と生産量の減少により、7%減の82万2千トンと予測される。供給量の減少に伴い、消費量と輸出量は減少するが輸入量は横ばいであると予想される。

ペルーの生産量は、エルニーニョに伴う悪天候が生産量に影響を与える可能性が高いため、1%減の54万5千トンと予測される。生産量の減少に伴い、消費量と加工仕向量は減少するが、輸出量は横ばいであると予想される。

チリの生産量は、収穫面積の拡大により、1万9千トン増の28万7千トンと推定される。出荷量の増加に伴い消費量と輸出量は増加すると予測される。米国は95%近くの市場シェアを獲得し、引き続き最大の輸出市場であると予想される。

<グレープフルーツ>

世界の2023/24年度の生産量は、中国の微増が南アフリカでの減収を上回るため、全体として微増の690万トンと推定される。供給量の増加に伴い、消費量と輸出量はともに増加するが、加工仕向量は減少するものと予想される。



中国の生産量は、好天と収量の増加により、微増の520万トンと予測される。生産量の増加に伴い、消費量、輸出量、加工仕向量はすべて増加する。

メキシコの生産量は、生産コストの高騰と物流の問題により増加が抑制され、2%増の50万トンと予測される。生産量の増加に伴い、消費量と輸出量の増加が見込まれる。

南アフリカの生産量は5%減の40万トンと予測される。消費量は横ばいであるが、加工仕向量が減り、3月のグレープフルーツの輸出シーズンが始まる頃までにはダーバン港の操業が正常に戻るため、輸出量は増加すると予想される。中国とEUが最大の輸出市場であると予想される。

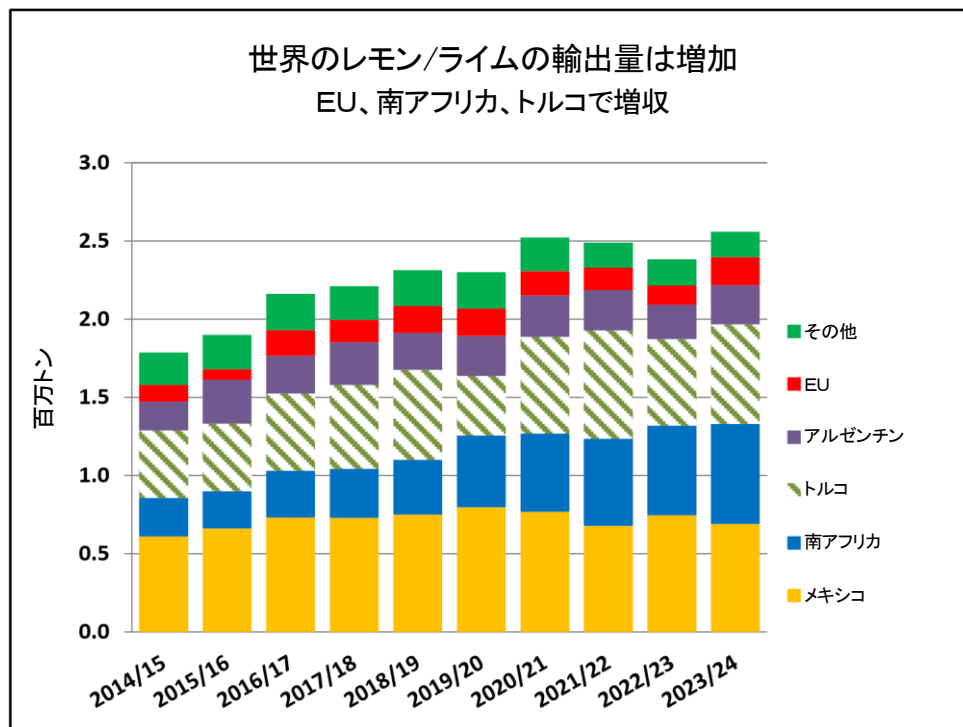
米国の生産量は、フロリダ州の生産量が前年のハリケーン「イアン」の影響から回復するため、6%増の31万6千トンと予測される。供給の増加に伴い、消費量、加工仕向量、輸出量は増加する。また、需要の増加により輸入量も増加すると予測される。

トルコの生産量は、好天により低温からの回復が促進されるため、10%増の21万7千トンと予測される。供給量は増加するが、消費量は減少する(別表では増加)。EUとロシアが最大の輸出市場になると予想される。

EUの生産量は、スペインの昨年の干ばつからの回復により、6%増の10万4千トンと予測される。需要の減少見込みにより輸入量が減少し、消費量は減少する。生産量の増加に伴い、輸出量は増加する。

<レモン/ライム>

世界の2023/24年度の生産量は、EU、南アフリカ、トルコでの増加がメキシコと米国での減少を上回るため、22万5千トン増の1千万トンと予測される。出荷量の増加に伴い輸出量が増加し、消費量は横ばいであると見込まれる。



トルコの生産量は、好天と収量の増加により、26万4千トン増で史上最高の160万トンと予測される。消費量も史上最高と予測され、出荷量の増加により輸出量は史上最高に近い水準に達すると見込まれる。

南アフリカ生産量は、天候に恵まれ、10%増の72万トンと予測される。生産量の増加に伴い輸出量は8年連続で記録を更新するものと見込まれる。EU向けが引き続き輸出量の3分の1以上を占めると見られる。

メキシコ生産量は、カンキツグリーンング病が収量に影響を与えると生産者らが予想していることから、5%減の300万トンと見込まれる。また、ミチョアカン州とコリマ州では、一部の産地で安全上の懸念があるなどサプライチェーンの不安定化により、ライムの出荷量は減少すると予想される。供給量の減少により、消費量と輸出量が減少する。米国は引き続きメキシコの輸出量のほぼすべてを占めると予想される。

アルゼンチン生産量は、天候に恵まれ、3%増の190万トンと予測される。消費量は減少するが、供給量の増加に伴い加工仕向量と輸出量は増加すると予想される。

EU生産量は16%増の170万トンと予測されるが、これはスペインで良好な生育条件と収穫面積の増加により、過去最高の収穫量となったことに起因している。生産量の増加に伴い、消費量と輸出量が増加し、輸入量が減少するものと見込まれる。

米国生産量は、悪天候によるカリフォルニア州の収穫量の減少により、25万4千トン減の75万8千トンと予測される。この減少により、消費量と加工仕向量は減少し、輸入量は増加すると予想される。

チリ生産量は、栽培面積の拡大と、生産者らも水管理と病害虫管理を改善することで生産性と収量の向上に注力していることから、1万1千トン増の17万5千トンと見込まれる。出荷量の増加に伴い、消費量はわずかに増加すると予想され、輸出量も増加すると予想される。米国は引き続き最大の輸出市場であると予想される。

オレンジ(生鮮) 主要国の生産需給統計(千トン)

	2018/19	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23	2023/24 1月推計		2018/19	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23	2023/24 1月推計
生産量							輸出量						
ブラジル	19,298	14,870	14,676	16,932	16,673	16,500	エジプト	1,703	1,493	1,701	1,300	1,600	2,000
中国	7,200	7,400	7,500	7,550	7,600	7,630	南アフリカ	1,186	1,260	1,296	1,299	1,338	1,370
EU	6,800	6,268	6,531	6,728	5,564	5,475	米国	479	507	467	335	344	350
メキシコ	4,716	2,530	4,649	4,595	4,854	4,870	EU	494	417	410	403	343	340
エジプト	3,600	3,200	3,570	3,000	3,600	3,700	トルコ	301	293	223	389	176	246
米国	4,923	4,766	3,980	3,108	2,256	2,536	オーストラリア	198	181	160	144	160	180
トルコ	1,900	1,700	1,300	1,750	1,320	1,731	チリ	100	90	105	86	95	90
南アフリカ	1,590	1,414	1,511	1,609	1,630	1,620	アルゼンチン	85	83	88	63	32	75
ベトナム	855	1,017	1,161	1,583	1,583	1,583	メキシコ	60	65	69	74	62	70
アルゼンチン	800	700	750	726	580	900	香港	167	117	87	68	66	65
モロッコ	1,183	806	1,039	1,150	783	820	モロッコ	155	117	92	130	40	55
オーストラリア	515	485	505	535	505	530	中国	55	52	100	64	49	50
コスタリカ	295	285	290	300	305	250	サウジアラビア	15	12	11	12	14	14
チリ	140	135	200	164	179	175	マレーシア	5	3	5	6	10	10
グアテマラ	178	170	167	168	168	168	シンガポール	6	4	3	5	6	6
その他	226	289	297	350	355	331	その他	45	55	18	15	10	7
合計	54,219	46,035	48,126	50,248	47,955	48,819	合計	5,054	4,749	4,835	4,393	4,345	4,928
生鮮国内消費量							輸入量						
中国	7,059	7,240	7,291	7,460	7,544	7,560	EU	881	960	859	736	1,043	1,000
EU	5,878	5,963	5,954	5,950	5,640	5,525	ロシア	462	432	453	494	435	485
ブラジル	4,961	4,967	4,582	4,669	4,500	4,530	サウジアラビア	417	381	439	422	418	440
メキシコ	2,486	1,596	2,416	2,391	2,436	2,528	イラク	195	259	221	291	230	280
ベトナム	906	1,062	1,236	1,637	1,618	1,618	UAE	191	234	190	223	220	230
エジプト	1,537	1,372	1,519	1,400	1,700	1,400	英国	275	256	242	250	215	220
トルコ	1,539	1,348	1,018	1,284	1,083	1,394	中国	434	292	241	223	213	210
米国	1,259	1,409	1,233	1,170	1,181	1,191	米国	193	200	218	236	214	205
モロッコ	968	654	897	965	703	715	香港	332	270	208	191	165	190
アルゼンチン	410	428	478	549	354	608	カナダ	186	198	186	187	178	185
ロシア	457	426	446	489	433	483	バングラデシュ	172	218	294	254	160	160
イラク	268	393	364	449	388	438	マレーシア	106	87	104	120	108	110
サウジアラビア	402	369	428	410	404	426	韓国	126	116	110	78	87	92
UAE	190	233	187	218	216	226	コスタリカ	66	71	68	52	60	70
英国	243	219	238	250	215	220	スイス	70	73	74	71	70	70
その他	1,793	1,815	1,925	1,905	1,754	1,741	日本	85	91	86	72	68	66
合計	30,356	29,494	30,212	31,196	30,169	30,603	ウクライナ	95	89	88	75	61	60
加工仕向量							シンガポール	44	42	41	42	43	43
ブラジル	14,362	9,915	10,118	12,291	12,200	12,000	グアテマラ	34	38	49	45	35	35
メキシコ	2,200	900	2,200	2,150	2,385	2,300	ベトナム	51	45	75	54	35	35
米国	3,378	3,050	2,498	1,839	945	1,200	ノルウェー	33	30	32	33	33	33
EU	1,309	848	1,026	1,111	624	610	ブラジル	29	21	24	28	27	30
エジプト	360	335	350	300	300	300	トルコ	45	51	46	45	31	30
中国	520	400	350	249	220	230	メキシコ	30	31	36	20	29	28
アルゼンチン	307	190	186	116	197	220	オーストラリア	16	16	11	10	10	10
オーストラリア	210	195	226	215	210	200	その他	15	11	14	18	17	17
コスタリカ	216	213	215	212	218	180	合計	4,583	4,512	4,409	4,270	4,205	4,334
南アフリカ	333	76	123	215	165	160	UAEはアラブ首長国連邦						
その他	197	182	196	231	182	222							
合計	23,392	16,304	17,488	18,929	17,646	17,622							

分割年表示は収穫販売年度を表し、北半球では概ね第1年次の11月から第2年次の10月の期間に該当する。
 南半球では、収穫販売年度は第2年次に始まる次の期間であり、収穫はほぼすべてが第2年次に行われる。
 アルゼンチン 1月から12月、南アフリカ 2月から翌年1月、オーストラリア 4月から翌年3月、ブラジル 7月から翌年6月
 輸入量の合計と輸出量の合計は、上記の販売年度の相違等により一致しないことがある。

オレンジ果汁 主要国の生産需給統計
(ブリックス度 65 換算、千トン)

	2018/19	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23	2023/24 1月推計
製造量						
ブラジル	1,324	938	944	1,135	1,124	1,106
メキシコ	220	90	220	215	140	155
米国	329	297	230	159	85	105
EU	101	66	80	86	48	47
南アフリカ	63	14	22	35	32	31
中国	40	31	27	19	17	18
オーストラリア	16	14	17	17	16	15
その他	18	16	17	22	17	22
合計	2,112	1,465	1,557	1,688	1,480	1,498
国内消費量						
米国	530	556	542	527	488	475
EU	627	589	585	541	463	460
中国	108	89	108	129	133	133
英国	160	193	165	138	114	118
カナダ	85	84	80	77	89	95
ブラジル	52	63	70	73	75	75
日本	70	60	68	65	56	56
その他	79	76	73	76	72	75
合計	1,711	1,710	1,691	1,626	1,489	1,487
期末在庫量						
米国	376	293	240	156	141	102
EU	15	15	15	15	15	15
日本	26	40	22	15	16	12
南アフリカ	36	17	12	12	10	9
韓国	4	5	6	6	8	7
その他	333	154	18	12	11	7
合計	791	524	312	216	201	151
輸出量						
ブラジル	1,120	1,036	1,010	1,068	1,050	1,035
メキシコ	195	105	217	210	139	150
EU	157	162	132	112	111	95
南アフリカ	30	30	22	31	30	28
米国	30	34	31	30	23	19
その他	60	40	32	29	27	30
合計	1,591	1,407	1,444	1,480	1,380	1,356
輸入量						
EU	683	685	637	567	525	508
米国	346	210	290	314	411	350
英国	188	210	172	141	116	120
中国	70	60	83	112	119	119
カナダ	85	84	80	77	89	95
日本	75	76	50	58	57	52
韓国	17	19	19	18	20	18
その他	46	41	36	35	38	34
合計	1,510	1,385	1,366	1,321	1,375	1,296

ブリックス度65の1トン(メートル法)はブリックス度42の344.8ガロン及び天然果汁の1.392.6ガロンに相当する。
分割年表示は収穫販売年度を表し、北半球では概ね第1年次の10月から第2年次の9月の期間に該当する。
南半球では、収穫販売年度は第2年次に始まる次の期間であり、収穫はほぼすべてが第2年次に行われる。
南アフリカ 2月～翌年1月、オーストラリア 4月～同3月、ブラジル 7月～同6月
輸入量の合計と輸出量の合計は、上記の販売年度の相違等により一致しないことがある。

タンジェリン/マンダリン(生鮮) 主要国の生産需給統計
(千トン)

	2018/19	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23	2023/24 1月推計
生産量						
中国	22,000	23,000	25,000	27,000	26,500	26,900
EU	3,209	2,889	3,245	3,190	2,820	2,675
トルコ	1,650	1,400	1,600	1,810	1,860	2,642
モロッコ	1,375	926	1,205	1,360	927	950
日本	994	962	976	954	882	930
米国	1,004	856	1,083	668	881	822
南アフリカ	375	461	591	639	710	740
韓国	608	631	655	613	582	570
ペルー	503	526	540	570	550	545
アルゼンチン	430	330	380	380	285	400
その他	760	730	751	668	829	803
合計	32,908	32,711	36,026	37,852	36,826	37,977
生鮮国内消費量						
中国	20,735	21,768	23,577	25,889	25,235	25,600
EU	2,870	2,694	3,041	3,051	2,785	2,720
トルコ	969	614	740	868	1,017	1,591
米国	956	1,004	1,046	929	1,004	969
ロシア	893	816	943	882	873	898
日本	948	902	930	895	832	876
韓国	543	552	571	542	514	513
その他	2,967	2,643	3,243	3,050	2,719	2,839
合計	30,881	30,993	34,091	36,106	34,979	36,006
加工仕向量						
中国	620	620	630	600	580	590
米国	317	198	357	193	275	255
EU	271	272	277	247	220	210
アルゼンチン	113	76	60	70	60	80
日本	64	80	68	71	66	70
南アフリカ	59	47	44	76	66	64
韓国	63	77	78	66	66	55
その他	71	70	61	61	75	58
合計	1,578	1,440	1,575	1,384	1,408	1,382
輸出量						
トルコ	712	827	898	994	894	1,100
中国	706	657	857	566	752	780
南アフリカ	296	389	507	521	600	630
モロッコ	623	411	466	625	453	450
チリ	144	182	194	131	233	250
EU	407	330	350	322	297	225
ペルー	158	214	215	220	200	200
その他	287	255	300	233	289	279
合計	3,333	3,265	3,787	3,612	3,718	3,914
輸入量						
ロシア	903	824	955	884	875	900
EU	339	407	423	430	482	480
米国	314	391	375	484	450	450
ベトナム	160	204	321	218	310	320
英国	292	289	296	287	287	290
カナダ	157	159	162	166	154	160
ウクライナ	171	184	201	173	130	130
インドネシア	73	69	98	112	116	115
フィリピン	101	112	174	114	100	115
タイ	85	73	133	90	62	90
その他	289	275	289	292	313	275
合計	2,884	2,987	3,427	3,250	3,279	3,325

分割年表示は収穫販売年度を表し、北半球では概ね第1年次の10月から第2年次の9月の期間、南半球では概ね第2年次の4月から翌年の3月の期間に該当する。
南半球では、収穫はほぼすべてが第2年次に行われる。
輸入量の合計と輸出量の合計は、上記の販売年度の相違等により一致しないことがある。

グレープフルーツ(生鮮) 主要国の生産需給統計 (千トン)

	2018/19	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23	2023/24 1月推計
生産量						
中国	4,900	4,930	4,950	5,200	5,150	5,200
メキシコ	473	491	491	453	489	500
南アフリカ	372	345	351	416	420	400
米国	548	517	397	339	297	316
トルコ	250	249	238	249	198	217
イスラエル	139	143	121	175	155	150
EU	108	95	106	106	98	104
その他	26	27	27	27	27	27
合計	6,816	6,797	6,681	6,965	6,834	6,914
生鮮国内消費量						
中国	4,713	4,797	4,867	5,134	5,029	5,065
メキシコ	361	376	472	438	486	493
EU	366	374	362	299	276	267
米国	213	250	231	152	190	195
トルコ	112	65	77	103	102	117
ロシア	158	119	75	66	93	88
日本	89	86	79	70	58	55
カナダ	35	37	37	31	28	28
英国	26	28	27	23	22	22
ウクライナ	29	39	37	23	16	16
その他	29	28	25	35	34	34
合計	6,131	6,199	6,289	6,374	6,334	6,380
加工仕向量						
南アフリカ	107	94	59	179	205	170
米国	292	226	138	177	108	118
イスラエル	77	78	60	97	96	95
中国	0	0	50	60	45	50
EU	19	14	13	13	11	12
その他	96	98	3	3	3	3
合計	591	510	323	529	468	448
輸出量						
南アフリカ	258	244	290	238	218	230
中国	248	209	158	117	152	160
トルコ	138	184	161	149	96	100
イスラエル	54	59	54	62	44	40
米国	57	56	48	34	22	30
EU	29	27	26	17	20	25
香港	21	24	26	14	9	9
その他	24	26	23	20	9	11
合計	829	829	786	651	570	605
輸入量						
EU	306	320	295	223	209	200
ロシア	158	121	76	69	95	90
中国	61	76	125	111	76	75
日本	64	61	54	45	33	30
カナダ	35	37	37	31	28	28
米国	14	15	20	24	23	27
英国	30	31	28	23	22	22
香港	27	31	34	23	17	17
ウクライナ	29	39	37	23	16	16
スイス	7	7	7	6	6	6
その他	4	3	4	11	13	8
合計	735	741	717	589	538	519

分割年表示は収穫販売年度を表し、北半球では概ね第1年次の10月から第2年次の9月の期間、南半球では概ね第2年次の4月から翌年の3月の期間に該当する。
南半球では、収穫はほぼすべてが第2年次に行われる。
輸入量の合計と輸出量の合計は、上記の販売年度の相違等により一致しないことがある。

レモン/ライム(生鮮) 主要国の生産需給統計 (千トン)

	2018/19	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23	2023/24 1月推計
生産量						
メキシコ	2,686	2,851	2,870	2,954	3,101	2,950
アルゼンチン	1,780	1,491	1,800	1,930	1,850	1,907
EU	1,683	1,481	1,733	1,635	1,458	1,685
トルコ	1,100	950	1,100	1,500	1,320	1,584
米国	909	983	804	960	1,012	758
南アフリカ	492	620	627	748	653	720
チリ	173	204	200	136	164	175
その他	210	226	228	228	217	221
合計	9,033	8,806	9,362	10,091	9,775	10,000
生鮮国内消費量						
メキシコ	1,542	1,549	1,757	1,885	2,011	1,866
EU	1,631	1,514	1,837	1,830	1,650	1,790
米国	1,361	1,407	1,426	1,383	1,466	1,283
トルコ	476	520	433	760	720	900
アルゼンチン	170	160	150	273	263	240
ロシア	229	221	255	240	234	234
サウジアラビア	164	188	183	190	202	202
英国	157	154	146	148	137	139
カナダ	102	109	108	112	107	110
UAE	106	101	102	107	107	107
その他	347	378	381	360	358	366
合計	6,285	6,301	6,778	7,288	7,255	7,237
加工仕向量						
アルゼンチン	1,377	1,078	1,388	1,401	1,368	1,418
メキシコ	397	507	350	400	350	400
米国	240	301	158	337	338	295
EU	376	314	292	291	267	265
トルコ	50	51	50	50	50	50
南アフリカ	122	138	103	159	43	42
日本	32	28	28	30	30	31
その他	15	18	16	12	12	13
合計	2,609	2,435	2,385	2,680	2,458	2,514
輸出量						
メキシコ	751	798	769	678	746	690
南アフリカ	350	458	499	557	573	640
トルコ	576	382	620	693	554	637
アルゼンチン	234	256	264	258	220	250
EU	172	174	155	144	122	180
チリ	90	97	102	56	68	74
米国	96	93	81	87	80	70
その他	45	43	32	17	19	19
合計	2,314	2,301	2,522	2,490	2,382	2,560
輸入量						
米国	788	818	861	847	872	890
EU	496	521	551	630	581	550
ロシア	232	225	259	241	235	235
サウジアラビア	126	144	130	134	150	150
英国	161	161	148	149	138	140
カナダ	102	109	108	112	107	110
UAE	101	93	94	98	98	98
日本	59	48	44	46	45	46
ウクライナ	55	59	65	49	44	45
香港	36	31	37	29	24	25
その他	19	22	26	32	26	22
合計	2,175	2,231	2,323	2,367	2,320	2,311

分割年表示は収穫販売年度を表し、北半球では概ね第1年次の10月から第2年次の9月の期間である。
南半球では、収穫は第2年の1月から12月に行われる。
輸入量の合計と輸出量の合計は、上記の販売年度の相違等により一致しないことがある。